

CASBEE埼玉県

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2015年版、CASBEE埼玉県2015年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ベシシア羽生店新築工事	階数	地上1F
建設地	羽生市大字中岩瀬字中岩瀬569-1	構造	S造
用途地域	準住居、第二種中高層住居専用地区	平均居住人員	400人
地域区分	5地域	年間使用時間	4,800時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年6月 予定	評価の実施日	2018年1月10日
敷地面積	10,729 m ²	作成者	牛山 義夫
建築面積	4,946 m ²	確認日	2018年1月10日
延床面積	4,856 m ²	確認者	松本 仁



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

= BEE1.1 ★★★★★☆

★:S:★★★★★ A:★★★★☆ B:★★★☆☆ C:★★☆☆☆

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

☆:100%超 ☆☆:100% ☆☆☆:80% ☆☆☆☆:60% ☆☆☆☆☆:30%

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	73%
③上記+②以外の	73%
④上記+	73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

音環境	2.6
温熱環境	2.8
光・視環境	3.0
空気環境	3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

機能性	3.8
耐用性	3.0
対応性	3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

建物外皮の	3.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

水資源	3.4
非再生材料の	3.3
汚染物質	4.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	4.0
地域環境	2.6
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 建物の外観及び高さは、周辺環境及び景観に配慮し計画しました。LED照明器具を積極的に採用することで、省エネに努めました。	その他 0	
Q1 室内環境 内装材F☆☆☆☆級品を使用し、室内環境の向上に配慮しています。	Q2 サービス性能 売場の天井高を3.99mとし、開放感を得やすい構造にしています。	Q3 室外環境 (敷地内) 可能な限り緑地を設ける計画をしています。
LR1 エネルギー LED照明器具及び高効率機器を採用し、省エネに努めています。	LR2 資源・マテリアル 節水機能のある衛生機器を採用し、節水に努めています。	LR3 敷地外環境 周辺状況に配慮し、圧迫感を与えないよう建物高さを極力抑え、全面に駐車場を配置した計画をしています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される